

## 2. 令和2年度 トピックス

### ◆ 新型コロナウイルス禍における図書館サービス

新型コロナウイルスの感染者が増加し、4月7日に大阪府に緊急事態宣言が発出された。翌8日には全サービスを停止し、遠隔でのレファレンスのみ受け付けた。この間、放課後子どもクラブ・臨時的な子どもの居場所への応援、医療用ガウンの作製（13,040枚）など豊中市の他部局への応援もおこなった。5月12日には予約確保資料の貸出など一部サービスを再開。5月20日に緊急事態宣言が解除され、一部サービスの再開第二弾として予約の受付を始めた。6月1日には館内資料の貸出を再開。6月16日には座席数を減らし館内閲覧・参考室の利用および夜間開館を、7月7日よりおはなし会・集会室の利用を再開した。

その後、段階を経てサービスを通常に近づけていった。

不要不急の外出自粛が求められる中でのサービスとして、図書館Webサイトでの情報提供、リモートによる一部事業の実施、また図書館見学に代わるものとしてエリアにある図書館の特色を紹介したスライドの作成と各学校への配布などをおこなった。

日付／国・自治体の動き	図書館運営状況
3月 国内で感染広がる 3月7日 豊中市内で初の感染者確認	一部サービスの休止 3/2～3/7 予約の受け渡しのみ 全サービスの停止 3/8～3/24 返却は可 一部サービスの再開 3/25～ 予約確保資料の貸出再開
4月1日	予約の受付再開
4月7日 大阪府（を含む7都道府県）に緊急事態宣言発出、4/16対象地域を全国に拡大	
4月8日	全サービスの停止 4/8～5/11 返却は可
5月12日	一部サービスの再開 予約確保資料の貸出再開
5月20日 大阪府内 緊急事態宣言解除	一部サービスの再開 第二弾 予約の受付再開
5月21日 豊中市独自で5月中の「新型コロナウイルス感染予防徹底期間」設定	一部サービスを制限しての開館の予定が延期
6月 豊中市立小中学校再開 6月1日から段階的に再開 6月3日小学校給食再開 6月15日から本格的に再開	一部サービスを制限しての開館 6/1～ 館内資料の貸出を再開、滞在時間は30分以内 一部サービスを制限しての開館 第二弾 6/16～ 座席数減での館内閲覧、参考室開室、夜間開館を再開
7月7日	一部サービスを制限しての開館 第三弾 使用用途を限定して集会室提供、対面朗読を再開
10月7日	サービス制限の緩和 滞在時間は1時間以内、キーボード式OPAC、市民向けインターネットパソコン、国立国会図書館デジタル化資料送信サービス、自習スペースの提供を再開
令和3年1月14日 大阪府に緊急事態宣言発出	集会室利用午後8時までに短縮
3月1日 大阪モデル・イエローステージに移行	集会室利用時間の短縮措置解除（午後9時まで）

## ◆ (仮称) 中央図書館基本構想の策定

社会変化にともなう将来的なニーズへの対応や公共施設マネジメントの推進を念頭に、今後の図書館サービスや(仮称)中央図書館を中心とした新たな図書館網の構築に関する方向性をまとめた、「豊中市(仮称)中央図書館基本構想」を令和3年2月に策定した。

同構想の策定を踏まえ、今後は電子書籍の導入や非来館型サービスの検討、さらには(仮称)中央図書館の候補地選定を含む具体的な施設再配置の検討をおこなう。(30ページ参照)

## ◆ 動く図書館70周年の取り組み

動く図書館は令和2年に昭和25年の巡回開始から70周年を迎えた。数百冊程度で開始した巡回は、市立図書館の移動図書館としては全国で初めてであり、多い時は2台の車で1か月に約100か所へ巡回した。現在も動く図書館「とよ1ぶっくる」が市内各地域や施設に本を届けている。

これを記念し、岡町図書館で「動く図書館70周年パネル展」を開催した。パネルでは、市民の身近なところへ資料を届ける様子や、歴代の動く図書館車、動く図書館車の製作工程、イベントの様子など写真を用いて紹介している。作成したパネルは、「とよなか市民環境展2020」および植物園でのイベント「動く図書館@植物園～みどりのライブラリー～」の際も展示した。また「動く図書館おかげさまで70年」ののぼりは、巡回場所の目印として一般ステーションでの巡回時に設置し、活用している。



動く図書館の歴史をパネルで振りかえる

のぼりをたてて業務にあたる「とよ1ぶっくる」



## ◆ 服部、高川図書館 空調設備改修工事により休館

服部図書館は空調設備改修工事のため6月22日から11月30日まで、また高川図書館も12月6日から令和3年5月31日まで臨時休館した。休館期間が重ならないよう日程を調整するとともに、多くの利用が見込まれる資料や、受け入れ後まもない資料・雑誌を事前に他館で保管し、利用に供することができるよう工夫した。